

2022年5月吉日

各位

文部科学省「持続的な産学共同人材育成システム構築事業」
運営拠点／中核拠点 事業推進責任者
東北大学 高度教養教育・学生支援機構 教授
大森不二雄

実務家教員等育成のための研修講師養成プログラム
2022年度受講者の募集について（依頼）

謹啓 時下ますます御清祥のこととお慶び申し上げます。また、大学の諸活動につきまして、日頃格別のご協力を賜り、厚く御礼申し上げます。

産学の連携により、学生がインターンシップで実社会を経験しながら、社会と結合した大学での学びに注力することが卒業後の活躍につながる社会、リカレント教育など社会人となっても学び続け、チャレンジし続ける時代がようやく到来するか、重大な岐路を迎えています。このような中で教育・雇用一体改革を軌道に乗せることに貢献すべく、学びと社会をつなぐことにより、学生の大学教育への動機付けを高めるとともに、社会人をリカレント教育へ惹き付けることを目指し、実務家教員の育成に関する取組がなされ始めています。

産学が連携して人材と知の循環を促進しつつ、実践的かつ広く深い学びを追求し、学生も社会人も学び続けチャレンジし続ける社会の実現と、未来を拓く人材の各界への輩出のため、その中心的役割を担う実務家教員の養成及びその持続的な育成・活用システムの構築は重要な課題です。

そこで、本プログラムは、実務家教員を含む大学教員のための研修講師を養成するため、実際の実務家教員研修プログラム（履修証明プログラム「産学連携教育イノベーター育成プログラム」）の参与観察に加え、研修の開発・実施側の視点に立った考察の機会や議論の場を提供することにより、実務家教員を含む大学教員のための研修ファカルティ・ディベロップメント（FD）の開発・実施に関する実践的知見を持つ人材の育成を目指します。

本プログラムは、文部科学省「持続的な産学共同人材育成システム構築事業」において実施される実務家教員研修プログラム修了生[※]で、大学等での授業実施経験のある方（常勤・非常勤等は問わない）、高等教育機関における教員研修（FD）担当者・担当候補者を対象としております。

つきましては、ご多用の折恐縮に存じますが、本プログラムの受講について適任な方にご周知いただくとともに、ご応募を検討いただきたく、よろしくお願い申し上げます。

謹白

※該当プログラム：産学連携教育イノベーター育成プログラム（提供校：東北大学他）、進化型実務家教員養成プログラム（提供校：名古屋市立大学他）、実務家教員養成課程（提供校：社会構想大学院大学他）、実務家教員育成研修プログラム（提供校：舞鶴工業高等専門学校他）

文部科学省「持続的な産学共同人材育成システム構築事業」運営拠点

代表校（事務局）：東北大学 高度教養教育・学生支援機構 大学教育支援センター

〒980-8576 宮城県仙台市青葉区川内41 Tel:022-795-4472・4473 Email:innovator.jitsumuka@grp.tohoku.ac.jp